

利用案内

閲覧室では、整理済みの大学文書館の所蔵資料をどなたでも利用することができます。

利用をご希望の資料は、大学文書館ホームページ(下記)の「所蔵資料検索システム」で検索していただけます。

<http://kual.archives.kyoto-u.ac.jp/ja/>

資料の閲覧や写しの交付に際しては、手続きが必要です。別紙の「大学文書館閲覧室の利用案内」をご覧ください。また、大学文書館までお問い合わせください。

利用をご希望の場合、来館前に「特定歴史公文書等利用請求書」をお送りいただきますと、来館日に速やかに資料をご覧いただけます。



大学文書館正面入口



閲覧室

利用請求は、平日の9:30~16:30に受け付けています。

資料の利用は、月~金曜日の9:30~17:00にお願いします。

閲覧室の閉室日は、土曜日・日曜日・祝日、創立記念日(6月18日)、年末年始(12月28日~翌年1月3日)です。

歴史展示室

◆開室日：毎月第1月曜日(第1月曜日が祝日の場合は第2月曜日)および年末年始(12月28日~翌年1月3日)を除く毎日

◆開室時間：9:30~17:00



お問い合わせ

京都大学大学文書館

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9

TEL : 075-753-2651

FAX : 075-753-2025

E-mail : archives@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

ホームページ : <http://kual.archives.kyoto-u.ac.jp/ja/>

鉄道/京阪出町柳駅から徒歩10分

バス/「京大正門前」下車



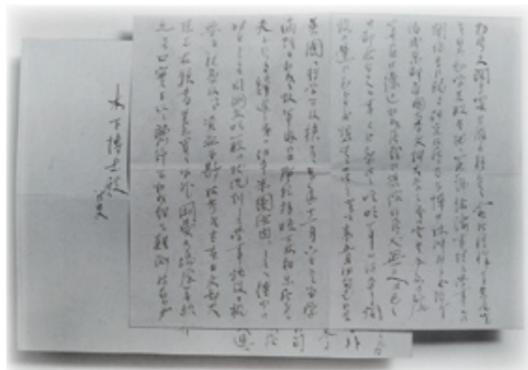
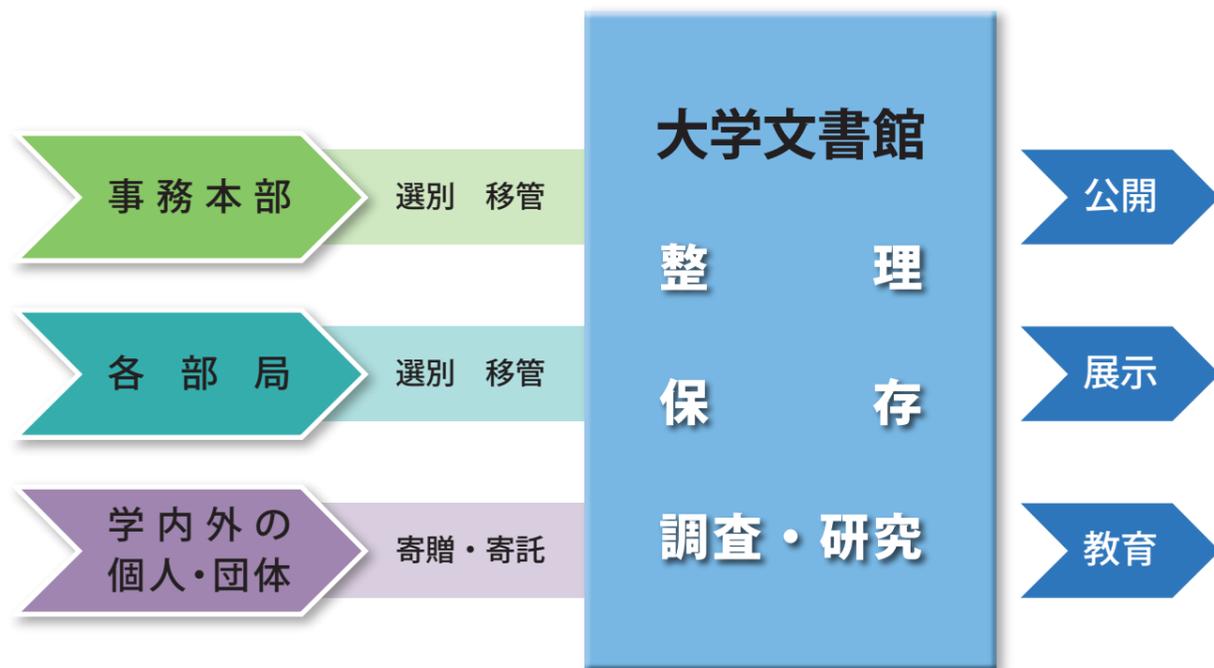
京都大学大学文書館

Kyoto University Archives



大学文書館とは

京都大学の歴史に関する資料を整理・保存し、公開するための施設です。
大学の過去と現在を伝える重要な文書を継続的に受け入れつつ、学内外の利用に応えています。



木下広次初代総長宛の手紙



出陣学徒壮行式

事務本部・各局の文書

京都大学の事務本部や各局の法人文書のうち、保存期間が満了したものは、選別を経た上で大学文書館に移管されます。

個人・団体の資料

退職した教職員、卒業生の書翰・書類・メモ類、講義ノート、学生運動のビラ・機関紙、写真などを、学内外の個人・団体より寄贈・寄託していただいています。

刊行物

京都大学で作成された刊行物、例えば、部局等の沿革史、広報誌、履修案内、入学案内などを収集しています。

表紙写真
(上) 百周年時計台記念館
(下) 大学文書館

調査・研究

京都大学の歴史や大学アーカイヴズに関する調査、研究を進めています。

また、所蔵資料に関する問い合わせに対応します。

公開

整理の済んだ所蔵資料を、個人情報などの保護に十分留意したうえで、一般の利用に供します。

展示

歴史展示室では、常設展示「京都大学の歴史」と、企画展示、テーマ展示を開催しています。

常設展示には、創立期から現在までの写真・文書を中心とした展示、1939年当時の本部構内模型、創立期の京大をCGで示す映像ブースなどがあります。

教育

研究成果に基づき、京都大学の歴史などに関する講義、研修を行います。

沿革

- 2000年11月 設置
- 2003年12月 常設展示開始
- 2004年 4月 閲覧業務開始
- 2008年 9月 所蔵資料検索システム導入
- 2011年 4月 公文書管理法に基づく「国立公文書館等」に指定
- 2013年 1月 閲覧室・事務室移転



歴史展示室



移管された法人文書が並ぶ書庫



京都帝国大学創立当初の文書



第三高等学校関係資料